

# 情報公開文書書式

研究課題名	サーモグラフィー、カメラを用いた保育器内における新生児体温モデルの作成
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 新生児内科
研究責任者(職名)	平川 英司
研究期間	2020年4月20日～2021年3月31日
研究目的と意義	新生児(特に早産児)の体温をサーモグラフィーを用いて非接触で連続して測定し、保育器内での体温収支を計算し、新生児の体温管理を簡単にすることを目標とします。
研究内容	<b>●対象となる患者さん</b>
	(1) 選択基準: 在胎週数36週未満で、急性期に保育器を使用する患者 (2) 除外基準: 先天性奇形を有する患者。
	<b>●利用する情報</b>
	在胎週数、体重、体温、サーモグラフィーで測定された全身の体温。
<b>●研究方法</b>	
上記の内容を研究期間の間に収集し、新生児の体温収支を計算して、保育器内のどのような状況で体温が上がったり、下がったりするかを予測します。	
問い合わせ先	所属: 長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所: 長崎市新地町6番39号 電話: 095(822)3251 (内線4122) 受付時間: 月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)